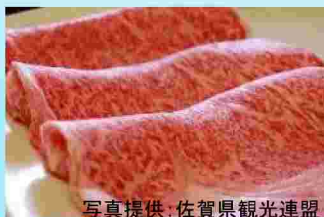


玄海町の特徴や誇れるもの

- 玄海国定公園の一部を有する
- 浜野浦地区の棚田(棚田百選)での米作り
- 真鯛・牡蠣・鮭などの養殖
- みかん、いちご、玉ねぎ等の栽培
- 酪農や畜産業が盛ん
- 玄海町花火大会と産業文化祭



写真提供: 仮屋漁協



写真提供: 佐賀県観光連盟



写真提供: 玄海町企画商工課



写真提供: 佐賀県観光連盟

海洋教育・ユネスコスクール・愛鳥モデル校

◆海洋教育パイオニアスクールプログラム 地域展開部門活動参加校(笹川平和財団海洋政策研究所・日本財団主催)、ユネスコスクール加盟校として、1～9年生の全学年で海洋教育に取り組んでいる。「海に親しみ 海を知る 未来につなげる海からの学び」をキーワードに、海の生きものことや海洋ごみ問題など、さまざまな視点で「海」を捉え、学習を行っている。

◆棚田での田植えや稲刈りを行ったり、景観を際立たせるライトアップ用の照明の設営を行ったりするなど、里山の保全に協力している。

◆ユネスコスクール加盟校として、町と協力し、防災教育に取り組んでいる。

◆愛鳥モデル校に指定されている。学園近くの野鳥の観察を通して、玄海町が海や林野などの自然に恵まれた環境であることを児童生徒は実感している。



教育委員会所在地: 東松浦郡玄海町大字新田1809番地6

連絡先: 0955-80-0234

学校数: 義務教育学校 1校

前期課程の取組

・4年生は玄海町防災安全課と連携して防災学習を行っている。具体的には、地域での大雨による河川氾濫や土砂災害を想定し、ハザードマップをもとにマイタイムラインの作成、学園周辺の危険個所のフィールドワーク、自宅から避難場所までの避難マップの作成などを行っている。

・玄海町教育委員会・玄海みらい学園で社会科副読本「わたしたちの玄海町」を編集・改訂した。



後期課程の取組

・7年生(中1)は、総合的な学習の時間に、玄海町の自然環境について学んでいる。有浦川河口付近や仮屋湾の海岸を訪れ、海辺に生息する野鳥や生き物の観察を行うことで、郷土の豊かな自然について理解を深め、その自然を守ろうとする心を育んでいる。

